

【様式1】

概要書

研究名	CAM データ作成のための歯車設計手法に関する研究
民間機関等 (相手方)の名称	株式会社 SKK
研究の概要	<p>共同研究企業において、ベベルギヤの加工を専用の歯車加工機からマシニングセンタに切り替えるにあたり、適切な加工データおよび CAM データが必要となっている。</p> <p>また、設計においては、専用の歯車設計ソフトからの設計データを用いており、加工品の検査においては、3次元スキャナや3次元測定機の測定データを取り扱うこととなる。これらの各工程間においては、3次元データの授受が必要であり、各作業の効率を上げるためには、3次元データに互換性を持たせ、その作業手順の標準化が必要となる。</p> <p>このような企業現場の課題解決に向け、高知短大の指導員が有する3次元CADによる設計技術を活かし、ベベルギヤの設計仕様および切削加工に適した3次元データ作成手法について共同研究として行なった。</p> <p>高知短大で設計した3次元データを基に、加工プログラムを作成し、企業現場において実加工を円滑に進めることが出来た。</p> <p>これらの取り組みにより、加工に適した歯車設計のモデリング手法をまとめることが出来た。</p>